

奥小だより

令和元年 5月31日発行 No.2

教育目標	
○考える子	
○たすけあう子	
○やりぬく子	
○じょうぶな子	

「責任感や連帯感の涵養」

校長 寺田 裕子 

4日のPTA環境整備では、学校案内看板のペンキ塗り、農園の堆肥入れに土起こし、花壇の手入れ、ツツジの移植 etc...たくさんのご協力をいただきましたことに心よりお礼申し上げます。

* * *

さて、6月15日の運動会を控え練習に汗を流す子どもたちの姿があります。練習の中でも特に「集団行動」はこの時期に指導することで具体的な成果を確かめることができます。この後の学校生活や行事における望ましい集団生活の基盤になる大切な指導内容です。

集団行動を支えるキーワードは「みんなで心を合わせ」です。しかし、勝ち負けを超えて心を合わせることはとても難しいことです。「負けても誰も責めない」「最後まで全力を尽くす」「みんなのために我慢する」等強い心が必要で、「真剣に勝負にこだわり頑張るが結果は素直に受け止める」という大人でも難しい心の有り様が求められます。

ですからこの集団行動で培われる「責任感や連帯感」は「涵養(かんよう)する」と言われています。涵養とは「水が自然に染み込むように無理をしないでゆっくりと養い育てること」で、時間をかけてじっくり体得させることが必要だということです。私たちは運動会という行事を通して子ども一人一人に毎年少しずつでも強い心を育てたいと考えています。

また、この運動会は地域連合大運動会ということで、奥春別・最栗利別地域の皆様方と年に一度グラウンドに集い運動を通して交流する機会となります。競技への参加はもちろんのこと、運営役員としても皆様のお力をお借りして大会を成功させたいと考えます。是非とも、お誘い合わせの上、たくさんの方々に参加いただけますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、運動会の開催にあたりまして、皆様方から多数のご厚志を賜りましたこと、書面にて失礼とは存じますが、厚くお礼申し上げます。

奥春別小学校・地域連合大運動会

○6月15日(土) 9:20 入場開始!

※今年度から開始を30分遅らせました。

毎年、拡大役員会やご寄付、前日準備、当日の競技など地域の皆様と共に開催してきた大運動会です。

たくさんの方のご来場を心よりお待ちしております!

「キレイで、平和な地域に!」～地域清掃に参加しました～

5月10日(金)に奥春別自治会様主催の地域清掃に、小学校も全校で参加させて頂きました。学校から国道までの道沿いを班に分かれてゴミ拾いしました。校長先生の熱烈(!?)なお誘いにより今年は地域の方方も4名、子どもたちと一緒に清掃してくださいました。長い道のりを本当にありがとうございました!

子どもたちは縦割り班に分かれて、ゴミをしっかりと探しながらたくさんのゴミを拾いました。個人の感想ですが、昨年よりもゴミが少なかったかなと感じています。『割れ窓理論』というものがあります。街並みがきれいなところは犯罪率が低いそうです。それは、「ゴミがあるところには人はゴミを捨てるが、キレイな場所には捨てない」という心理が働くからで、結果としてポイ捨て、空き家への不法侵入、路地などで引ったくりなど軽犯罪が減り、大きな犯罪も起きづらくなるという理論だそうです。

地域清掃のゴールである「永山在兼 記念碑」には、『この地に光と未来を この道を拓く』と刻まれています。キレイで明るく、美しい未来をつくれる「奥春の子」に育ててほしいです。



学校のために、ありがとうございました!

【PTA春の環境整備作業 5/14(火)】

今年もPTAの皆さんが学校周辺の環境整備を行ってくださいました。畑の耕うんや堆肥入れ、グラウンド外周芝生の砂利の撤去や道路の整備、枝木拾い、そして奥春別地区入り口(※永山在兼記念碑付近)にある学校案内看板の塗装を行ってくれました。有難うございました!



【地域貢献事業～グラウンド整地作業～ 5/18(土)】

地域貢献事業の一環として、東星渡部建設株式会社様にグラウンドのグレーダー作業、転圧作業等を行って頂きました。運動会練習の本格化を前に、大変有難かったです。



感謝の気持ちを持ち、学習に遊びに大いに励んでいきます!

令和元年 6月の行事

日	曜	予定 & 行事	バス時刻
1	土		
2	日		
3	月	安全確認日	14:55
4	火	全校朝会(校長先生のお話) 運動会係② ALT(am)	15:20
5	水	★特6 運動会全校練習1 第3回PTA役員会	14:55
6	木		14:55
7	金	耳鼻科検診(1年) 運動会係③ 運動会全校練習2	15:20
8	土		
9	日		
10	月	PTA花苗受取(午前)	14:55
11	火	花苗定植作業 運動会全校練習③ 運動会係④ ALT(pm)	15:20
12	水	★特6 運動会総練習	14:55
13	木		14:55
14	金	運動会全校練習④ 尿検査(2次) 運動会前日準備作業 13:30~(児童、地域・PTA)	15:20
15	土	奥春別小学校・地域連合大運動会	なし
16	日		
17	月	振替休業日(運動会)	今年度は9:20入場開始です!たくさんの方のご来場、心よりお待ちしております!
18	火	全校朝会(音楽・先生) 児童委員会③ 運動会片付け ALT(午前)	15:20
19	水	★特6 運動会会計監査	14:55
20	木		14:55
21	金	獅子舞活動③ 読み聞かせ⑥ 心臓検診(1年)	15:20
22	土		
23	日		
24	月	▲★特6 文化芸術による子どもの育成事業(高学年:川小へ)	14:55
25	火	▲クラブ② 体カテスト(ソフトボール) ALT(午前)	13:15・15:20
26	水	▲★特6 移動教育委員会 PTA拡大役員会②	14:55
27	木	▲集合学習②(和琴小へ)	14:55
28	金	▲読み聞かせ⑦ 体カテスト予備	15:20
29	土	▲土曜授業日	11:40
30	日		

★～特別時程 ▲～給食費納入日

※奥小ホームページ 随時更新中!!
<http://okushou-5.hs.plala.or.jp/>





第39回「少年の主張」弟子屈大会 奥春別小学校代表 奨励賞受賞



『目指せ金賞』 5年 和田 衣都

みなさんは、何か習い事をしていますか。私は保育園のころから音楽が好きで、その中でも特に、ピアノにあこがれを持つようになりました。友達のおおさんが、先にピアノを習い始めたことにもえいきょうを受け、お母さんにピアノを習いたいという話をしていました。一年生の時、お母さんに、「ピアノをちゃんとできるの。」ときかれ、私は、「うん。」と答えました。ピアノを習い始めて一年くらいたったある日、先生に、「エレクトーンを始めてみてない。」ときかれました。私は楽しそうだったので、「やります。」と答えました。ピアノとエレクトーンは、にているように見えますが、実は大きなちがいがあって、ピアノはけんばんが一段ですが、エレクトーンは二段あります。また、ピアノは音が一種類しかありませんが、エレクトーンは何種類も音があって楽しそうと思い、挑戦することにしました。

コンクールに向けて、練習が始まりました。私が出場するのは、三人で演奏するアンサンブル部門でした。一人で演奏する「ソロ」とちがって、音を合わせる「アンサンブル」は、とても楽しく感じました。そのときは、私がベースで、美冬さんがメロディー、千春さんがリズムのパートでした。一人一人ちがう楽譜で練習するのに、三人で合わせたら、とてもきれいなハーモニーになるのです。

しかし、だんだんと練習が辛くなってきました。最初は、やりたくて始めたのに、足けんばん、右手、左手をバラバラに動かすので、とっても難しく、朝早くから夜遅くまで練習をしても、なかなかうまくひけないのです。大好きで楽しかった練習も、うまくいかないと、だんだんやりたくなくなってきました。それでも、練習はしないといけないので、しかたありませんでしたが、うまくひけず、何度も怒られてしまいました。「発表会までに、全部ひけるようになるんだらうか。できないかもしれない。ああ、練習したくないな。」とだんだんと気持ちがしずんでいき、「やめたい」と考えることもありました。しかし、私の友達が、「そういうことは、だれだってあるよ。私だって、ずっと怒られたし、時には全然できなくて、先生に、やる気がないなら帰らなさいって言われたこともあるから。衣都の怒られ方は、まだまだマシな方だよ。」とはげましてくれました。それからは、私もくじけないで、練習をがんばろうと思い、最後まで続けることができました。

本番当日、私は、とてもきんちょうしました。ソロ部門が始まった時、トラブルがおきました。それは、停電です。予定よりも待ち時間が長くなり、だんだんきんちょうしていききました。

いよいよ私たち、ハッピークローバーの出番です。心ぞうがドクドクしているのが伝わってきました。演奏をしている間は、音をまちがえないようにひくことだけを考えていました。演奏が終わわり、一安心。きんちょうが一気にとけました。そのあとは、友達と演奏がどうだったかを話したりして、賞の発表を待ちました。

いよいよ、結果発表です、また、心ぞうがドクドクしています。司会の方が、銀賞のチームを二つ発表しましたが、私たちではありません。「銀賞のもう一チームは、・・・ハッピークローバーです。」私たちのチームは、二位でした。司会の方が続けます。「金賞は・・・、トゥウインクルスターチームです。」金賞、銀賞のチームが、ステージで表彰されました。表彰が終わってから、友達と大喜びしました。金賞ではなかったけれど、銀賞になれてうれしかったです。練習の時は、すごく辛くていやになったけれど、賞が取れたときは、辛かった思い出が消えるくらいでした。

このアンサンブルを通して、私が学んだことが二つあります。一つ目は、友達の大切さです。練習でうまくいかず、やめたくなった時にも、同じ目標に向かっていっしょにがんばっている友達がはげましてくれたことで、最後までやり通すことができました。

二つ目は、苦しさに負けないで、それをのりこえることの大切さです。練習をがんばったからこそ銀賞をとれたのだと思いますし、発表が終わった後に感じた達成感、がんばった人だけが感じられるものだと思います。これからも辛いこと、あきらめて、「やめたい」と思うことがあったときには、この経験を思い出してのりこえていきたいです。

私のこれからの目標は、エレクトーンでコンクールで勝ち進み、Zepp Sapporo (ゼップ サッポロ) という会場で演奏することです。そのためには、次のように練習することが大切です。一つ目は、長い時間だらだら練習するよりも、まちがえたところを集中して短時間でやることです。二つ目は、難しくできないところは、テンポを落として練習し、できたら前後の小節とつなげていくことです。三つ目は、まちがえやすい所を、一つ一つ確認して練習することです。

ピアノやエレクトーンは、辛いこともありますが、ひけるようになると、とても楽しいです。これからも目標に向かってがんばっていきたいです。



『校内意見発表会』で見た学びの成果
今年も、1年生から6年生までの全児童がステージ上で発表しました。どの学年も国語の学習や日常生活との結びつきを踏まえた発表となりました！

○低学年…1年生はスーパー自己紹介、2年生は自分の好きなものを複数の理由で紹介しました。

○中学年…国語で見つけたコツ、「順序を示す言葉」を使い自分の宝物を紹介することができました。

○高学年…「医療」「習い事」「ゴミ」「森林」「将来の夢」のことなど、自己や生活に関わる主張をしました。

今年最も感心したことは、「目線」です！聴衆の方をしっかりと見て発表する子がぐ～んと増えました！
「ハキハキ話す」子も増えました！かっこいい！

『いじめ撲滅サミット』から
「少年の主張」弟子屈大会と同日、同会場で時間をずらしての開催でした。町内全小中学校の代表が一堂に会し、いじめなど起きない明るく楽しい学校づくりを目指して各学校が取り組んでいることを発表し合い、質問や意見交換をしました。本校児童会長も、本校児童会の「全校パーティー」や「出張給食」の紹介をしたほか、後半は「言われてうれしい言葉」について他校の児童とグループ協議しました。参加者から出された「友だちが喜んでいるときは一緒に喜び、悲しんでいるときは一緒に悲しんであげられること」と言う言葉と、まとめの中で教育委員会辻川指導室長が紹介して下さった、2千年前からある言葉『己の欲さざる所は人に施(ほどこ)す勿(なか)れ』は参加者の心に残る言葉となったと思います。今回の少年の主張といじめ撲滅サミットで感じたことや考えたことをこれからの奥小に役立てていってくださることを思います。



※今年度も弟子屈高校の生徒さんが、少年の主張といじめ撲滅サミットの司会や進行に力をお貸しくださいました。小学生の良さを引き出してくれたほか、良いお手本となる姿をたくさんみせてくれました。

「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」が発足します。
町内では昨年度に川湯地区と川小・川中で取組が始められておりましたが、今年度からは本校でも取組が始まります。

～学校運営協議会(コミュニティ・スクール)とは？～
学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子ども達の豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みの事です。

6月3日(月)の第1回を皮切りに、年間4回の開催を予定しています。PTA、奥春別と最栄利別の両自治会、寿会、鉾別獅子舞の各代表の皆様のお知恵とお力をお借りして進めていきます。